

# 研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

治療 RIS MOSAIQ Medical Oncology(MO)/ MOSAIQ Medical Oncology Analytics(MOA)システムを活用した化学放射線療法の新たな情報管理方法の検証

## 1. 研究の対象および研究対象期間

研究の対象：外来化学療法室にて化学療法を受けられる患者さん

研究対象期間：2022年10月から2026年3月31日まで

## 2. 研究目的・方法

放射線治療を管理するシステムとして、昭和大学ではELEKTA社のMOSAIQを使用しています。本システムは海外では化学療法を管理するシステムとしても使用されていますが、日本ではまだ使用されていません。外来化学療法を管理するには、医師がいる外来と化学療法室、薬剤部との綿密な連携が重要です。

現在昭和大学病院の外来化学療法室では情報の共有は電話や紙などを使用して行っている状況です。また化学療法に関する統計情報を入手するのも、アナログな手法を用いる他、有効な手段がありません。

本システムを導入することでデジタルベースに情報を、ダイナミックに取得することが出来るようになり、業務の効率化を図れる可能性があります。そこで本研究では、外来化学療法室を使用する患者さんデータを取得し、システムの導入により効率化できたかどうかを評価するものです。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

2022年10月から2026年3月31日までに外来化学療法室を使用する患者さんのデータを用います。化学療法に関する情報(対象薬物、投与量、受付時間、外来受診時間、投与開始時間、投与終了時間)、患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬、Performance Status(PS)、バイタル検査)および臨床検査項目(血液、生化学、胸部単純X線写真)を調査項目とします。

その他のデータとしては、運用の効率化を示す指標として外来化学療法室の運用データ（時間あたりの人数の推移と外来、薬剤部、外来化学療法室との連携時間）を取得します。

## 5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

## 6．研究組織

研究責任者	昭和大学 医学部 放射線医学講座 放射線治療学部門	村上幸三
研究分担者	昭和大学 医学部 放射線医学講座 放射線治療学部門	伊藤芳紀
	昭和大学 医学部 放射線医学講座 放射線治療学部門	加藤正子
	昭和大学 医学部 放射線医学講座 放射線治療学部門	宮浦和徳
	昭和大学病院 薬剤部	金 正興
	昭和大学 医学部内科学講座 腫瘍内科学部門	有泉 裕嗣
	昭和大学 医学部内科学講座 腫瘍内科学部門	堀池 篤
	昭和大学 医学部内科学講座 腫瘍内科学部門	角田 卓也

## 7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 医学部 放射線医学講座 放射線治療学部門 氏名：村上幸三

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8240